

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年12月25日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3771300419
法人名	医療法人社団 光風会
事業所名	高齢者グループホームプレスマン
所在地	香川県高松市牟礼町原932番地1 (電話)087-870-1322

評価機関名	社会福祉法人香川県社会福祉協議会
所在地	香川県高松市番町一丁目10番35号
訪問調査日	平成20年11月17日
評価決定日	平成20年12月25日

## 【情報提供票より】(20年10月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 15年4月1日
ユニット数	3ユニット
職員数	25人
利用定員数計	27人
常勤	24人
非常勤	1人
常勤換算	24.4人

### (2) 建物概要

建物構造	鉄骨造り
	3階建ての1階～3階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000円	その他の経費(月額)	10,000円	
敷金	有(円)		(無)	
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり 1,500円			

### (4) 利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	27名	男性	1名	女性	26名
要介護1	4名	要介護2	8名		
要介護3	6名	要介護4	6名		
要介護5	3名	要支援2	0名		
年齢	平均 80歳	最低	60歳	最高	96歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	屋島総合病院	三光病院	しん治歯科
---------	--------	------	-------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、静かな自然に囲まれた広い敷地の高台にあり、山々の美しい紅葉に季節感と安心感が伝わってくる。鉄骨3階建ての1階～3階に雪、月、花の3ユニットがある。屋内は木製で落ち着きがあり、明るく広い廊下は清潔感がある。カウンターにさりげなく置かれた利用者のアルバム、壁面に飾られた手作り作品や畳コーナーはゆったりと家庭的で心を和ませてくれる。管理者・職員は、理念の「入居者の自分らしさ」を尊重した介護実践を目指し取り組んでいる熱意がうかがえた。また、各ユニットに看護師を配置し医療連携体制も充実しており緊急時も迅速に対応でき家族・利用者の安心と信頼につながっている。利用者は地域住民と5年間の関わりで地域に溶け込み、定着した交流を深めながら明るい笑顔でその人らしく過ごしている。

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の改善課題は管理者・職員全員で検討できるところから前向きに取り組んでいる。職員の異動は、法人内の協力により最小限に配慮されている。食事は月1回夕食を手作りできている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	各ユニットごとに、自己評価は職員全員で分担し前向きに取り組んでいる。管理者がまとめ作成している。自己評価は日々の介護実践の振り返りであると前向きに捉えている。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	3か月に1回、運営推進会議を開催している。ホームからは活動状況を報告している構成メンバーも多く、メンバーから徐々に具体的な意見をいただいたり、相談や協力体制が得られるなどよい関係づくりになってきている。意見は運営に反映している。討議内容は具体的に記録され職員に周知している。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	各ユニットの玄関に意見箱を置いている。家族会、運営推進会議や面会時にご意見や要望をうかがい、意見は全体会議で話し合い運営に反映している。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地域の自治会に加入し、民生委員、老人会、婦人会、幼稚園などと交流が深まりつつある。利用者は幼稚園の運動会に参加したり、ボランティアの方がホームに来られ歌や踊りの披露や災害時の協力体制もできている。今後、近くの小・中学生や青年会との関わりを期待したい。

## 2. 評価結果(詳細)

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	当初の理念から地域密着型サービスとして、全職員でホームの目指す理念をつくりあげて各ユニットに掲げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎朝の申し送り時に理念を全員で唱和し、日勤のケアやカンファレンスで共有し、介護技術の向上に努めている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	近くの幼稚園の運動会参加や、ボランティア来所により歌や踊りの披露、老人クラブの方が野菜作りの手伝い、また、秋祭りには婦人会の方の協力を得るなど地域との交流を深めている。地域向けに広報紙プレスマンだよりを3か月に1回発行し、原地区の6自治会の班毎に回覧してもらっている。	○	近くの小中学生や青年会との交流、地域の秋祭り、文化祭、運動会、子ども会の遊戯発表会に参加など、さらに、地域交流の機会を増やしていくことを期待したい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、ユニット単位の全職員が分担し取り組んでいる。外部評価の結果は全体カンファレンスで報告し、改善に向けて職員は意見を出し合い前向きに取り組んでいる様子がうかがえた。レクリエーション委員会を立ち上げ利用者の笑顔や体操を取り入れている。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	3か月に1回、運営推進会議を開催し、ホームの活動状況などを報告している。徐々にメンバーから具体的な意見がでたり、相談や協力体制が得られるようになってきている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市担当者は、毎回運営推進会議に出席し、運営に関する意見をいただくなど連携は取れている。また、管理者は牟礼地区ケア会議に出席し、サービスの質の向上に取り組んでいる。		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	各ユニットでは、家族に毎月プレスマン便りに担当者が、利用者の生活の様子を写真や手紙に書き、職員異動、金銭出納簿と一緒に送付し報告している。また、金銭出納簿には確認のサインをもらっている。家族面会時にも利用者の状況報告や家族の要望を聞いている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	各ユニットに意見箱を置いている。家族会・運営推進会議などで意見・要望を出してもらえる雰囲気づくりをしている。意見は全体会議で話し合い運営に反映している。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	利用者・家族との信頼と馴染みの関係を重要視し、法人内の異動は最小限にしている。新規採用者には、新人教育係りをつけて、チェックリストを基に一緒に関わり利用者のダメージを防ぐ配慮をしている。		
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年間研修計画を立て、職員は法人内の月2回研修、ホーム内の認知症勉強会に参加している。外部研修は、段階に応じて出張参加とし、研修後は全体会議での報告と報告書を法人内に閲覧し職員は共有している。また、資格取得を奨励し資格手当を支給している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者は、2か月ごとに牟礼地区のケア会議の研修会や交流会に出席し質の向上に努めている。職員は年1回他グループホームと相互訪問交流を行い事業所の設備、運営に反映している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	家族や馴染みの方に面会に来ていただき、利用者が安し納得して徐々に馴染んでいけるよう工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	週2回のおやつと月1回の夕食を利用者と手作りする場面で沢山教えてもらったり、行事を共に楽しんだり支えあう関係を築いている。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	センター方式を取り入れ、利用者一人ひとりの思いや希望を行動や表情から把握している。また、家族から情報を得るように努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者・家族と話し合い意見や要望をうかがい、医師・看護師・介護職員などのケアサービス会議で話し合い介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	利用者の状況を毎月評価し、3か月ごとにカンファレンス、6か月ごとにケアサービス会議で介護計画を見直し、現状に即した計画を作成している。状態の変化時は即、見直している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	各ユニットに看護師を配置し、病院の併設施設で医療連携体制は充実している。今後、利用者・家族の要望によりホーム内での看取りに取り組む姿勢がうかがえた。ユニットの空室時には、短期入居も行なっている。		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホームの顧問医が週1回(火)往診している。併設病院の受診は看護師が関わり、希望医療機関へは家族の協力を得て支援している。協力病院とはスムーズに連携がとれている。看護師3名が経験を活かし、利用者の状態に応じて家族や医師に連絡し適切な対応をしている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居時に、家族・利用者にホームの対応できる最大のケアについて説明をしている。状態の変化がある時は家族・医師・看護師などが話し合い方針を共有している。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1)一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員は利用者の自尊心やプライバシーを損ねない対応を心掛けている。地域向け広報紙の写真も家族の同意を得るなど、記録などによる個人情報の漏洩防止に取り組んでいる。面会票も1枚の個別用紙としている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な1日の流れはあるが、一人ひとりのペースを大切にその日の希望に沿える過ごし方を支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事は、法人全体で調理したものを利用者と職員が盛り付け、片付けをしている。朝食と週2回のおやつ、月1回の夕食はホームで手作りしている。また、畑で収穫した季節の野菜を食材に使っている。職員は利用者を見守りながら一緒に食卓を囲み家庭的な雰囲気がかがえた。	○	ホームで月1回の夕食作りはできている。さらに、利用者と一緒に作るホーム独自の食事作りを期待したい。
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者の希望や体調にあわせ、温泉気分が楽しめる菖蒲湯、ハーブ湯に午前・午後と入浴できる支援をしている。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食事の味付け・盛り付け・食器洗い・お盆拭き・洗濯たたみ、野菜作りなど、無理強いせず利用者のできることを支援している。職員は、常に利用者感謝の言葉を伝えるようにしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天候や体調に合わせて散歩・ドライブ・買物など利用者の希望に沿える支援をしている。車椅子の方でも玄関での日光浴や買物など支援している。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は玄関の鍵をかけず、職員は利用者の状態を把握し、見守りを重視したケアに取り組んでいる。各ユニットの玄関には、チャイムを取り付け出入りを把握している。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害マニュアルを作成し、通報方法を職員は共有している。年2回昼と夜間を想定で消防署の協力を得て、利用者参加の訓練を実施している。地域住民の参加はないが、協力を得られる体制づくりはできている。	○	運営推進会議を通して、さらに地域住民の協力が得られる働きかけを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日の食事量や水分摂取量を記録し、職員は情報を共有している。摂取量が少ない場合は好みのもので確保できるよう支援している。体重測定は月1回行い健康管理にいかしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関には、季節の花をさりげなく生け、広い廊下や大きな窓から差し込む光と新鮮な空気、周辺の山々の紅葉に季節感と清潔感がある。畳コーナーは温かくゆったりと居心地よく過ごせる家庭的雰囲気である。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	思い出の家族写真や利用者手作りのカレンダーを飾ったり、季節の花を生けてその人らしく居心地よく過ごせる工夫をしている。		